

實原 隆志 先生

先生のプロフィール

【出身地】千葉県

【専攻】憲法

【近年(2~3年)の担当科目】
プログレッシブ演習 I~IV



【今の専門科目に興味をもったきっかけを教えてください。】

中学生だった頃の体験がきっかけです。合理性を見出せない校則の多い学校で、正当性を説明できないルールが立場の弱い人に押し付けられているように感じられ、それを法の観点から考えたいと思いました。また、ベルリンの壁が崩壊したという時期でドイツ社会の「パワー」を感じ、ドイツのことに興味をもつようになりました。

【ゼミを実施するにあたって心掛けていることは何ですか。】

人それぞれ、いろいろなことを考えているということを感じてもらえるように心がけています。自分だけが思っていると思っていたことをみんなも考えていた、また、みんな同じように考えていると思っていたけれど、実はそれは自分の独創的な考えだった、といった経験を、数多くしてもらいたいと思っています。

【学生時代に熱中していたこと、力を入れていたことは何ですか。】

振り返ってみると、憲法学を中心とした法学の勉強を熱心に行っていた学生だったと思います。また、2年次の夏休みにドイツに語学研修に行ったのは、人生における転機になりました。他方で、友達と食事に行ったりプロ野球の試合の観戦に行ったりと、学業以外の活動にも力を入れていました。それは今もあまり変わっていません。

【学生の皆さんに一言お願いします。】

大学の施設・人を使えるだけ使い、学生の時期にしかできない体験をできるだけしてほしいと思います。大学を卒業して社会人になると、いろいろと時間的な制約が出てきます。大学での勉強や留学など、状況が許すようであれば、いろいろなことを体験してほしいです。新しく学ぶことや苦勞も多いと思いますが、将来に希望をもって過ごしましょう。